

## 第2章 安全・安心 第3節 防犯

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費		成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト	活動実績(H29)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
危機管理課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	成果指標の目標値を達成しており、事業を周知することができた。	H29年度に改善した点	無	無
	最優先	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	-	-	事業者による空き家の相談件数	解決率[%](解決件集/問合せのみを除く相談件数*100) H30の目標値はH29の実績値とした。 H29までの指標は解決実績がなかったため、年間合計相談件数とし、積算方法は(問い合わせ件数+相談件数)×3事業者とし、各事業者1カ月あたり5件を目標値に設定していた。	問合せのみを除いた相談件数に対する、解決率を指標とする。 解決率を高める事を目標としたい。						
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	解決となった件数	H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析						
	特になし	-	-	実績	-	-							
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職	55件	H29年度目標	H29実績	目標達成済						
	本事業は、空き家の解消と管理不全となる空き家の増加抑止を目的に、空き家の利活用等に関する相談窓口を設置する事業である。相談業務については、空き家の利活用等に関するノウハウのある民間事業者又は団体の中から、不動産業者、建築士、弁護士など専門家等との連携協力ができる事業者と事業協定を締結し、次のとおりワンストップによる相談業務を行うものである。	0.05人		24件	180件	190件							
	期間	H28年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職	H30年度目標								
		429千円	臨時職員	43%									
		0.05人											
		424千円	臨時職員										
危機管理課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	成果目標の目標値を達成しており、地域の安全・安心なまちづくりに果たす役割は大きい。	H29年度に改善した点	無	無
	優先	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	952千円	741千円	パトロール用品の貸出	自主防犯組織の拡大	本事業の目的である犯罪や事件の発生を防止するためには、地域での防犯意識の高揚が不可欠であり、防犯意識の高揚は、自主防犯組織の結成へと繋がることから、団体数を指標とする。						
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	防犯啓発物の配布	H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析						
	所沢市防犯のまちづくり推進条例	960千円	720千円	防犯講座の開催	200	211							
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職	実績	H29年度目標	H29実績	目標達成済						
	犯罪や事件の発生を防止するため、以下の事業を行政と地域が一体となって推進し、市民の安全で安心な生活を確保する。 各地域の自主防犯組織拡大を図るために防犯講座を開催。防犯パトロールを実施する自治会・町内会・ボランティア団体等の自主防犯団体に対し、防犯資器材の貸出しを実施。防犯フェア等を開催し、情報提供、ボランティア団体の紹介等により、啓発活動を実施。防犯啓発グッズの配布や、様々な広報媒体等により防犯意識の高揚を図る。	1.15人		324件	213	213							
	期間	H16年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職	H30年度目標								
		9,861千円	臨時職員	215									
		1.11人											
		9,418千円	臨時職員										
危機管理課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	成果指標の目標値を達成しており、犯罪発生 of 未然防止に貢献している。	H29年度に改善した点	無	無
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	4,000千円	4,000千円	青色回転灯装着パトロール車によるパトロール	市内の犯罪発生件数	本事業の目標は、犯罪発生 of 未然防止であるため、市内の犯罪発生件数を指標とする。						
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	防犯街頭キャンペーン	H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析						
	所沢市防犯協会交付金交付要綱	4,000千円	4,000千円	所沢市防犯のまちづくり市民大会	3,610	3,141							
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職	実績	H29年度目標	H29実績	目標達成済						
	市民の防犯に対する意識を高め、犯罪を起こさせにくい地域環境づくりを推進することにより、犯罪の発生を未然に防止し、安全で安心なまちづくりを推進する。 地域安全活動推進週間にあわせ、市内主要駅等において街頭キャンペーンを実施。所沢市防犯のまちづくり市民大会を開催し、功労者、功労団体を表彰。青色回転灯装着パトロール車によるパトロールを実施。地域安全ニュースを発行し、防犯情報を提供	0.61人		202回	3,141	2,796							
	期間	S52年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職	H30年度目標								
		5,231千円	臨時職員	2,796									
		0.41人											
		3,479千円	臨時職員										
危機管理課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	成果目標の目標値を毎年度達成しているが、指導通知後の経過確認等を積極的にを行い更に解決率を高めていきたい。	H29年度に改善した点	無	無
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託+附加	210千円	160千円	当該年度の空き家についての相談受理数	解決率[%](解決件集/受理件数*100)	空き家についての相談受理数に対して、解決率を指標とする。 解決率を高める事を目標としたい。						
	根拠法令	H29予算現額	H29決算額(見込み)	当該年度に適正管理が行われた件数	H28年度目標	H28実績	H29目標値が未達成の理由・分析						
	空家等対策の推進に関する特別措置法 所沢市空き家等の適正管理に関する条例	147千円	197千円	実績	60%	82%							
	事業の目的及び具体的な内容	H28正規職員人件費	H28その他職員従事割合 非常勤 特別職	124	H29年度目標	H29実績	目標達成済						
	空き家等が放置され、管理不全な状態が犯罪や放火を招く恐れがあることから、近隣住民が安心して生活できるよう生活環境の保全と防犯のまちづくりを進めるため、所有者に適正管理を求めている。	1.22人		105	70%	84%							
	期間	H22年度～	H29正規職員人件費	H29その他職員従事割合 非常勤 特別職	H30年度目標								
		10,462千円	臨時職員	80%									
		1.67人											
		14,170千円	臨時職員										